



和白東夏祭りに留学生が参加しました!

7月30日(土)に和白東小学校で毎年恒例の「和白東夏祭り」が開催され、本学の留学生26名が参加しました。はじめに、地元の和白東公民館に集合して毎年着付けをお願いしている村井先生をはじめとする着付け教室の先生3名に着付けをしていただきました。留学生は初め少し恥ずかしがっていましたが、着付けが終わり自身の姿を鏡で見ると「わ〜!」と声を上げて嬉しそうにポーズを取っていました。



夏祭りのステージでは、浴衣を着た留学生全員が登壇し、中国人留学生のオウ・ソウゲンさん(修士課程・社会環境学1年)が代表して地域の皆様に夏祭りに参加できたことに対する感謝の気持ちを述べました。その後、村井先生のかねてからの希望もあり、浴衣の一番のポイントである帯のつくりが良く見えるようにと、留学生が二人一組になって歩きながら前へ出て、各組思い思いの演出で見せ場を作りステージを盛り上げました。ステージが終わると、皆、かき氷やから揚げ、焼きそばなどを口いっぱいほおぼりながら、楽しそうに写真を撮り合っていました。最後の抽選には残念ながら当たりませんでした。夜空を彩る花火を見上げながら、日本の夏の夜を満喫していました。(学生課 篠川)

